

会社案内・サービス概要



株式会社イーラーニング



CONFIDENTIAL
社外秘 (特例)

Company Profile

会社案内



IS 724407 ISO27001



◆社名
株式会社イーラーニング

◆所在地
東京都港区芝5-29-20 クロスオフィス三田

◆設立
2000年10月10日

◆代表取締役
松崎 剛

◆事業内容
学習管理システムのコンサル、開発、保守及びSaaSによるサービス提供

◆所属団体等
特定非営利活動法人デジタルラーニング・コンソーシアム(DLC)法人正会員
ラーニングイノベーションコンソシアム(LIC)法人正会員
一般財団法人オープンバッジ・ネットワーク 法人正会員
日本Moodle協会(MAJ)プラチナスポンサー

▼株式会社イーラーニングが選ばれる8つの理由



Moodle公式認定 プレミアムパートナー とは



弊社はオーストラリアのMoodle HQ（本部）により国内No.1の導入実績や高い技術力、サポート力が評価され、「Moodleプレミアムパートナー」として公式に認定されました。

アジア・パシフィック地域の認定第1号であり、
現在も日本で唯一のプレミアムパートナーです。

Moodleの拡張版で企業に特化したLMS「Moodle Workplace」のSaaS提供が可能なのは「Moodleプレミアムパートナー」のみとなっておりますので、日本国内においては弊社のみがサービスの提供をしております。



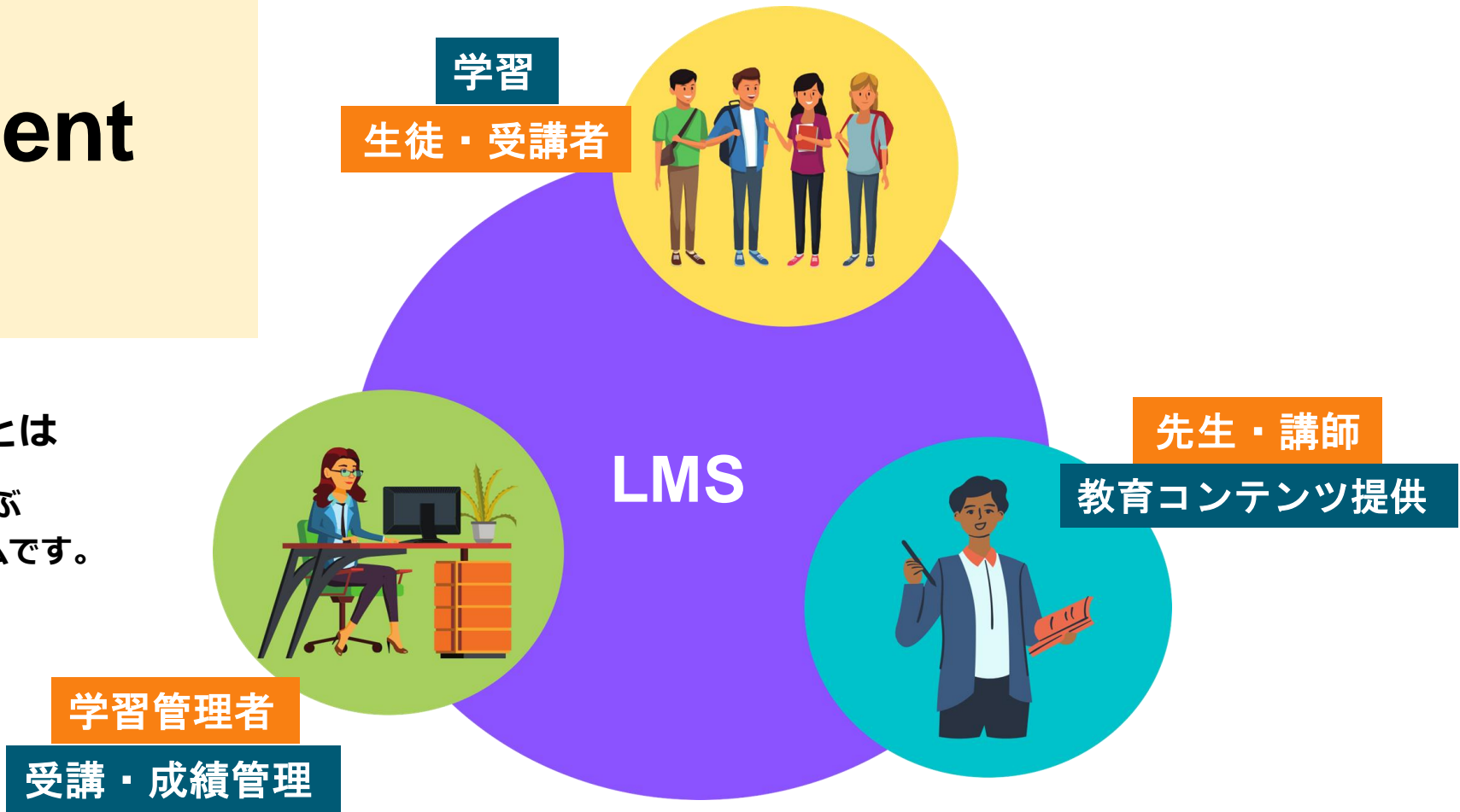
Moodle社から成功事例としてインタビュー(バルセロナにて)
<https://moodle.com/partners/e-learning-japan/>



Moodle Partner Awards2020 二冠を受賞

Learning Management System

学習管理システム(LMS)とは
受講者・講師・学習管理者を結ぶ
eラーニングのプラットフォームです。



CONFIDENTIAL
社外秘 (特例)



moodle

is the world's standard LMS

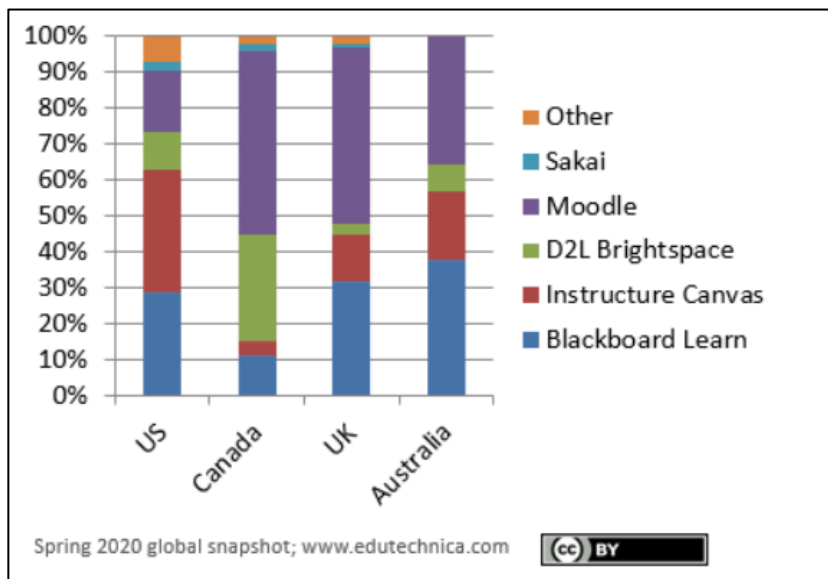
**Moodleは240以上の国と地域で、
3億人以上のユーザに使われています。**

**120以上の言語に対応し、OSSとしてグローバルなコミュニティの
中でさまざまな開発者、利用者、パートナーの知見をもとに常に
進化を続けながら世界中で利用されています。**

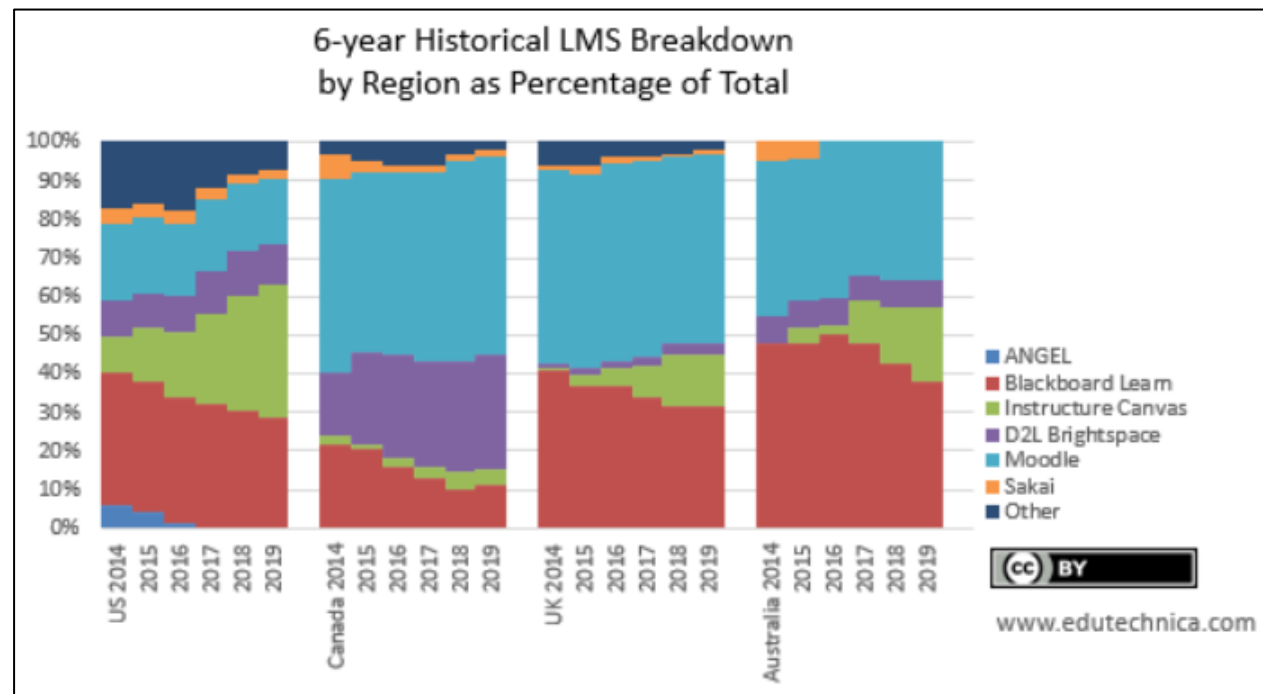
本資料は許可無く対外的に参照・配布しないようお願い申し上げます。
Copyright © e-learning co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED



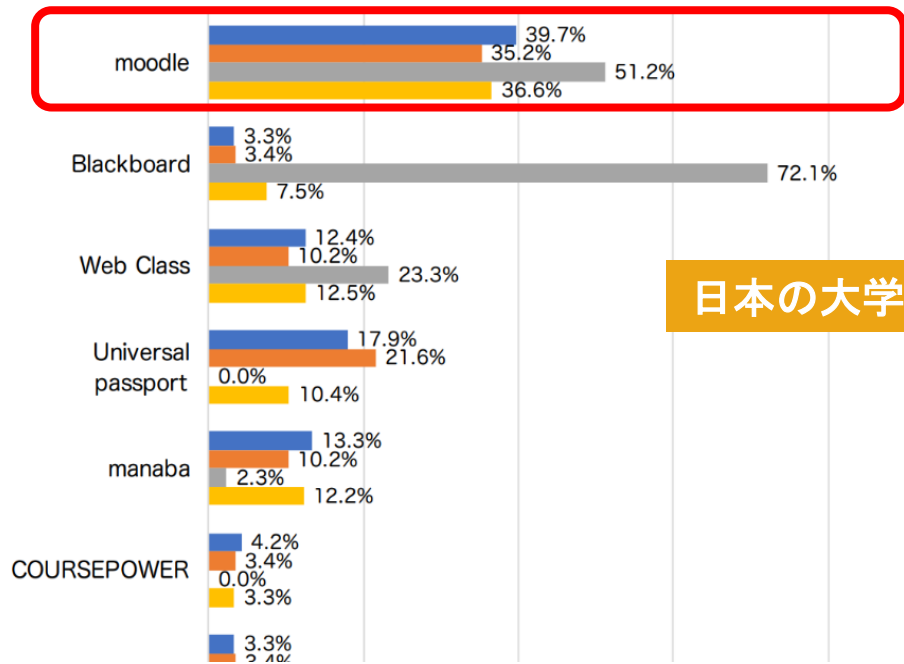
moodle は世界標準のLMSです。



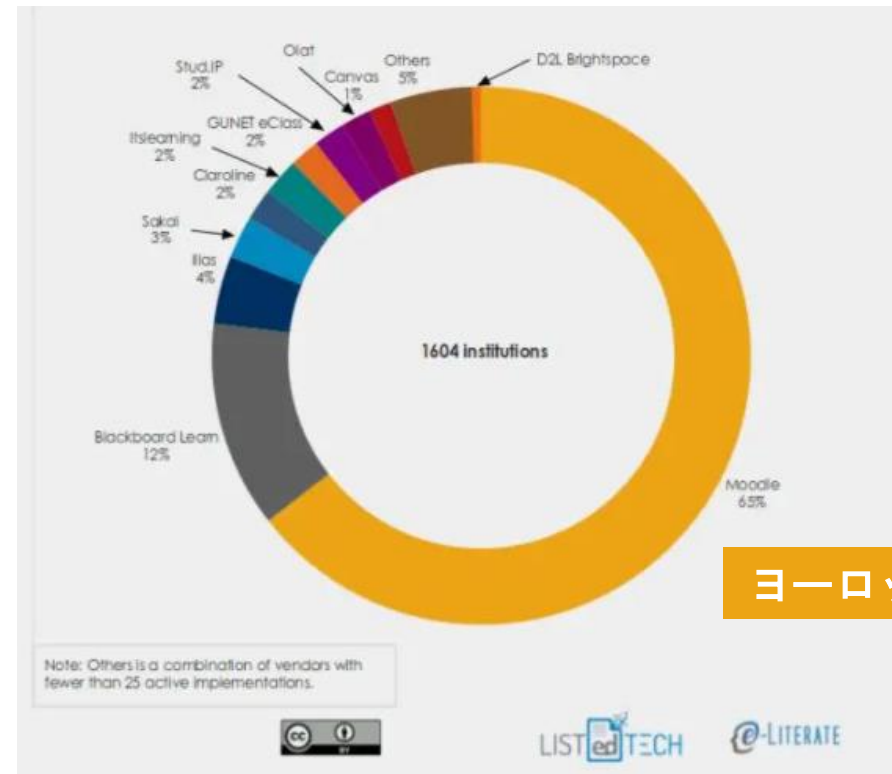
多くの地域の大学でNo.1



日本とヨーロッパの大学でシェア率No.1 数多くの大学・教育機関から高い評価を得ています。



日本の大学



ヨーロッパの大学

出典：
平成 31 年 3 月 高等教育機関における ICT の利活用に関する調査研究
大学 ICT 推進協議会 (AXIES) ICT 利活用調査部会
https://axies.jp/ja/ict/2019_survey_report/at_download/file

Open Source Software

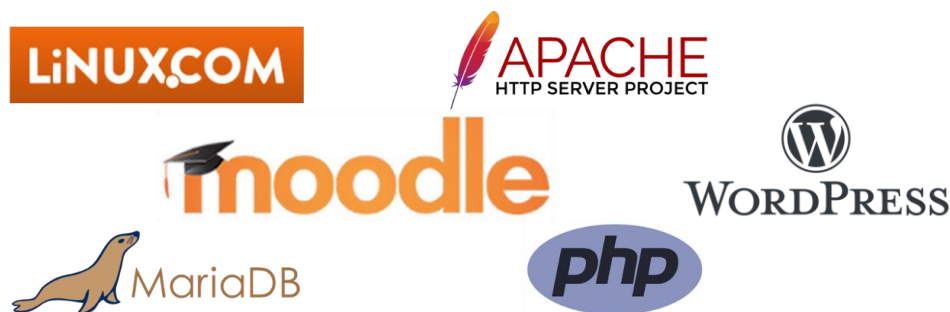
オープンソースソフトウェア (OSS)

OSSとは利用者の目的を問わずソースコードを使用、調査、再利用、修正、拡張、再配布することが可能なソフトウェアの総称です。

- ・誰でも無料で入手することが可能
- ・ソースコードが見える、変更できるので進化が早い
- ・インターネット上の主な技術の多くはOSS

Apache, Nginx(Webサーバ)は全世界のWebサーバの83%+(次点はMicrosoft IISの11%)
Linux(サーバOS)は74%(次点はWindows Server)

【世界で広く利用されているOSSの例】



<OSSを利用するメリット>

- ◆**信頼性**
ソースコードが公開されており、不正なプログラムや脆弱性などを確認出来ます。脆弱性が見つかっても迅速に修正されるのが特徴です。
- ◆**安定性**
OSSは利用するユーザーによってメンテナンスを継続出来るため、長期にわたり安定した利用を見込めます。
- ◆**コスト削減**
ライセンス費用が無償なのでコスト削減が出来ます。初期費用や導入後のライセンス管理や、定期的なリプレイス費用なども削減できます。

Moodleの基本機能

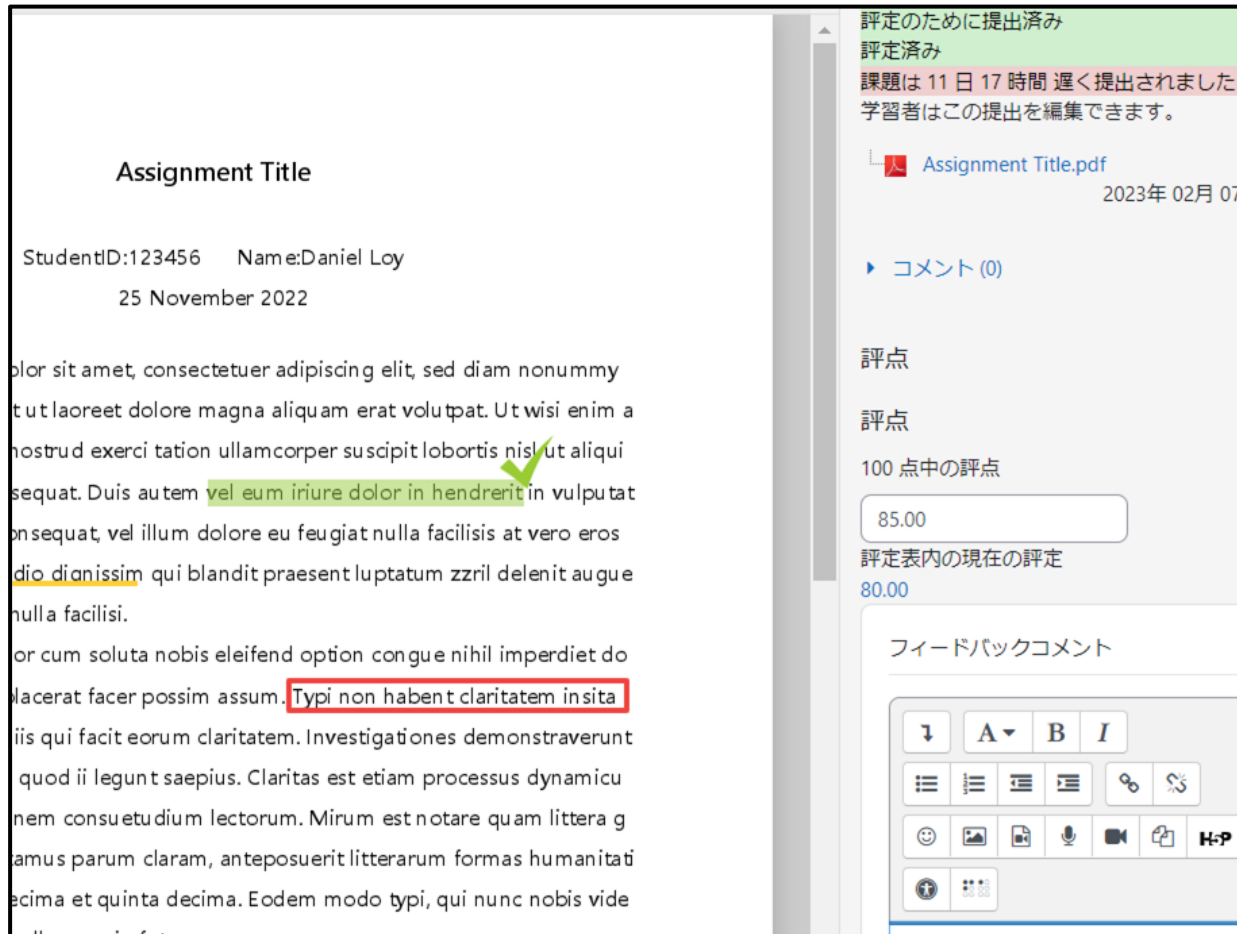


- 01 オリジナル教材、教育コンテンツの作成**
動画やスライド、PDFなど様々な形式でコンテンツ作成が可能です。
- 02 ドラッグ&ドロップで簡単アップロード**
作成したpdfやスライド、動画資料を即時反映できます。
- 03 多彩な形式でのテスト問題が作成可能**
多肢選択・〇×問題・記述・数式・組み合わせなど多種多様。
合格点の設定も自由に行えます。
- 04 課題提出と評定**
画面上で直接課題にマーカーやコメントをつけて簡単に課題のチェックをしたり、あらかじめループリックを設定して採点の平等化を図ったりすることができます。
- 05 受講状況の管理**
レポート作成で学習進捗やパフォーマンスの確認ができます。

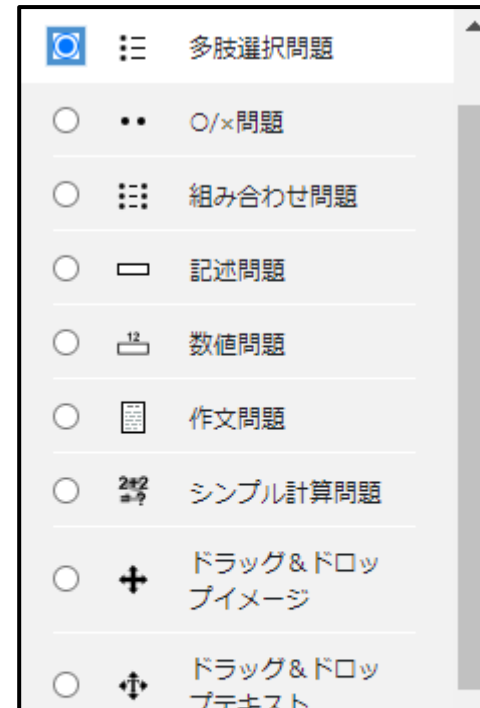
やりたいと思ったことが、いつでもできるのが Moodleの特徴です。

課題採点・テスト作成 (一例)

◎ 提出レポートをMoodle上でそのまま採点、評定

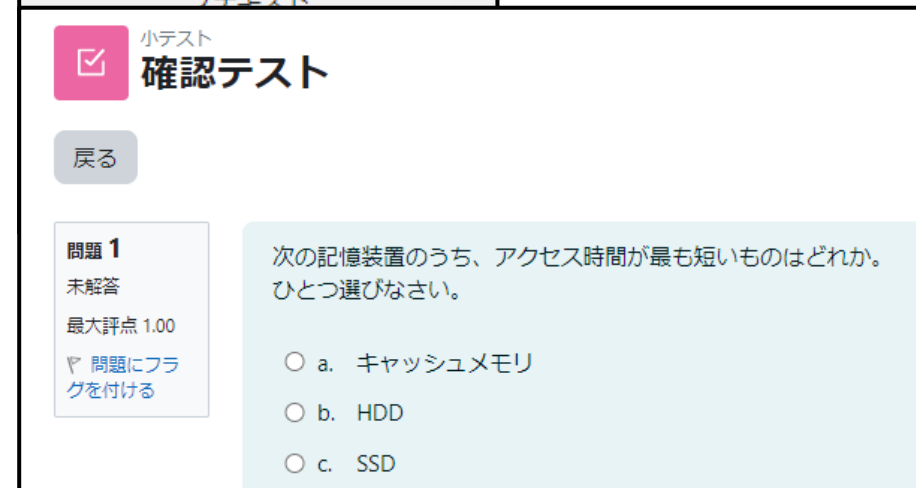


The screenshot shows a Moodle assignment submission interface. On the left, the assignment title is "Assignment Title". Below it, student information is displayed: "StudentID:123456 Name:Daniel Loy" and "25 November 2022". The main content area shows a text submission with several annotations: a green checkmark next to "hendrerit", a green highlight on "vel eum iriure dolor in hendrerit", and a red box around "Typi non habent claritatem insita". On the right, a sidebar contains a green notification: "評価のために提出済み 評価済み 課題は 11 日 17 時間 遅く 提出されました。学習者はこの提出を編集できます。" Below this is a file upload section for "Assignment Title.pdf" dated "2023年 02月 07日". The "コメント (0)" section is empty. The "評点" (Grade) section shows "100 点中の評点" (Grade out of 100) with a text input field containing "85.00" and "評価表内の現在の評定" (Current grade in the evaluation table) showing "80.00". At the bottom, there is a "フィードバックコメント" (Feedback comment) section with a rich text editor.



The screenshot shows a Moodle question type selection menu. The title is "多肢選択問題" (Multiple choice question). The menu lists various question types with their respective icons: "O/x問題" (O/x question), "組み合わせ問題" (Combination question), "記述問題" (Essay question), "数値問題" (Numerical question), "作文問題" (Writing question), "シンプル計算問題" (Simple calculation question), "ドラッグ&ドロップ イメージ" (Drag & drop image), and "ドラッグ&ドロップ テキスト" (Drag & drop text).

◎ 多種多様な テスト形式



The screenshot shows a Moodle test question interface. The title is "小テスト 確認テスト" (Small test Confirmation test). Below the title is a "戻る" (Back) button. The question section is titled "問題 1" (Question 1) and is marked as "未解答" (Not answered) with a "最大評点 1.00" (Maximum grade 1.00). There is a "問題にフラグを付ける" (Flag question) button. The question text is "次の記憶装置のうち、アクセス時間が最も短いものはどれか。ひとつ選びなさい。" (Which of the following memory devices has the shortest access time? Choose one). The answer options are: "a. キャッシュメモリ" (Cache memory), "b. HDD", and "c. SSD".

moodle workplace

is a corporate learning solution

企業向けMoodle Moodleの機能+管理機能

- ◆ Moodleをベースに開発、ともに進化するクラウド型LMS
- ◆ マルチテナント機能で一元管理も権限委譲も簡単に
- ◆ ワークフローの自動化で時間を節約、面倒な作業から解放
- ◆ レポートビルダーで学習進捗やパフォーマンスの追跡
- ◆ Moodleからの移行もOK

※Moodle WorkplaceはOSSではありません。

CONFIDENTIAL

社外秘 (特例)

moodle workplace は、 企業が抱える課題解決に 最適なソリューションです。

研修の日程調整、受講履歴の一括管理、配下の部署の進捗把握、多種多様なツールでの煩雑な管理を一本化したいなど、Moodle Workplaceは日々管理者の頭を悩ませているポイントの解決に特化して作られた企業向けのソフトウェアです。

痒いところに手が届く、さらにその一歩先へ。

企業力を高めるために非常に重要な人材育成、まずはツールの見直しから始めてみましょう。

本資料は許可無く対外的に参照・配布しないようお願い申し上げます。
Copyright © e-learning co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED



管理イメージ (一例)

組織構造

ジョブ 部門 役職

部門のフレームワーク

- + 会社組織
- 部門名
- + 全社
- + 本社
- + 本社営業部
- + 本社経営企画部
- + 人材開発部
- + 東京支社
- + 東京支社 経理部
- + 東京支社 営業部
- + 大阪支社

組織構造を設定、複数のコースをひとつにまとめたプログラムを作成し、所属部署やグループに従って自動的に研修を割り当てることが可能です。

基礎研修プログラム

Program Information

Recently accessed courses

- ビジネスマナー研修
66% completed
- マーケティング基礎
100% completed

- ◆ 学習進捗の日/週/月次レポート配信
- ◆ 組織内資格の認定と期限後の再認定
- ◆ 修了証の発行とカスタマイズ
- ◆ 必要な人材を定義するコンピテンシー
- ◆ 複数の組織での分割管理が可能なテナント機能
- ◆ 受講履歴管理、参加者募集
- ◆ 人事評価、職歴など人事データベースと連携

御社の教育スタイルに合わせた
活用方法をご提案いたします。

Moodle LMS/Moodle Workplace 共通の特徴

◆マルチデバイス対応

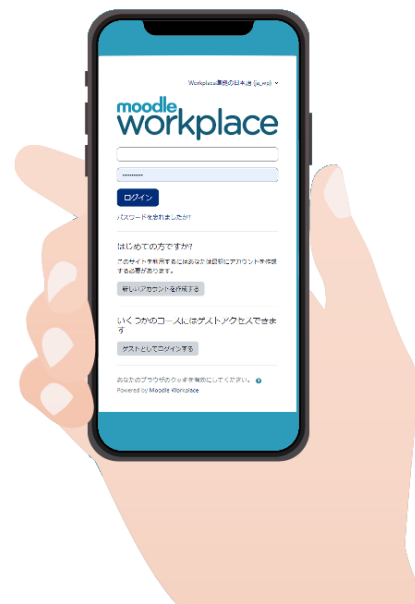
Moodle はレスポンシブデザインを導入しています。利用しているPC・スマートフォン・タブレットに応じて自動的にレイアウトが最適化されます。

作成した教材は場所や時間にとらわれず、いつでもどこでも学習することが可能です。

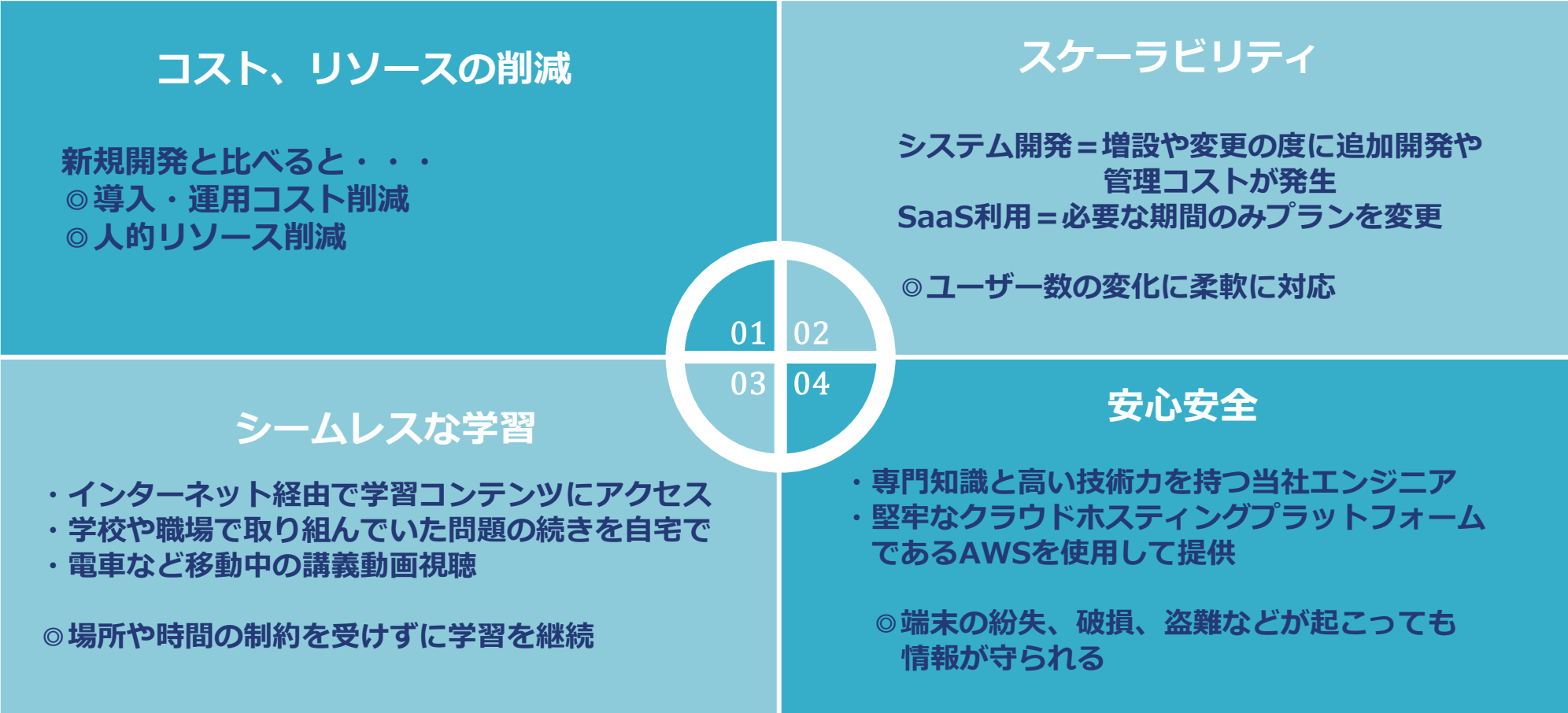


◆専用アプリから簡単アクセス

Apple StoreやGoogle Playから無料でダウンロード。ご自身のIDとPWを入力すればすぐにスマホからご利用可能。



SaaSのメリット



サポート内容 (一例)

◆ビデオ・PDFマニュアル

管理者側の設定方法はもちろん、実際のユーザの受講の仕方まで、わかりやすい解説ビデオとPDFマニュアルをご用意しております。

◆FAQ

よくある質問をデータベースにまとめておりますので、いつでもキーワードで検索ができます。

◆QAフォーラム

契約後のお客様とのやり取りは、企業様ごとの専用フォーラムに投稿いただき、回答を文面で残してナレッジを溜めていきますので、人事異動の際でも引継ぎや情報共有を容易に行うことができます。

長年培ってきた知識とノウハウを駆使して全面的にサポート致します。

コース作成と編集の基本

📺 コース作成手順 (0:54)

📄 コース作成手順

📺 コースページの構成 (0:56)

📄 コースページの構成

1ページあたりのエントリ数 10

検索

並び替え

カテゴリ

高度な検索

設定を保存する

« 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 ... 16 »

🔍 をクリックすると内容を確認することができます。

🔍 コース アカウント別の受講データをまとめて確認する方法はありますか？

🔍 コース 一度コースに登録したユーザを、そのコースから削除する方法を教えてください

🔍 コース 新規コースの外枠をCSVで一括アップロードしたい



Edu DX support

Moodleコース運用支援サービス



- ・ 自社の研修をオンライン化したい
- ・ ITに詳しい社員が少ないのでeラーニング化が不安
- ・ 研修のオンライン化のノウハウがなく不安
- ・ 忙しくて、試行錯誤する時間がない.....

そんなお悩みを解決するサービスです。

＼Moodleはじめての一步／
ワークショップ

- 複数名でのコース作成にオススメ
- コース設計の基本から
- オンラインコースつき

＼スポットでアドバイス／
コース見直し本舗

- 初心者でもOK
- 1時間ごとのスポット契約
- コース設計、作成のアドバイス



Moodleの実践的教育の公式インストラクターである
MEC(Moodle Educator Certification)ホルダーが
監修・サポートいたします。

当社SaaSを利用していない企業様でもご利用いただけます。

CONFIDENTIAL

社外秘 (特例)



e-learning



PREMIUM CERTIFIED SERVICES PROVIDER™

ご質問・ご要望がございましたらいつでもお気軽にご連絡ください。

株式会社イーラーニング
msales@e-learning.co.jp
03-6453-8721

